



株式会社

進 和

証券コード：7607

# 第66期 中間報告書

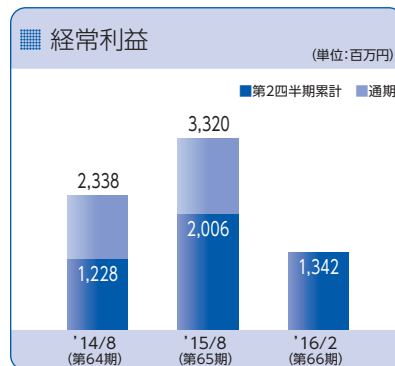
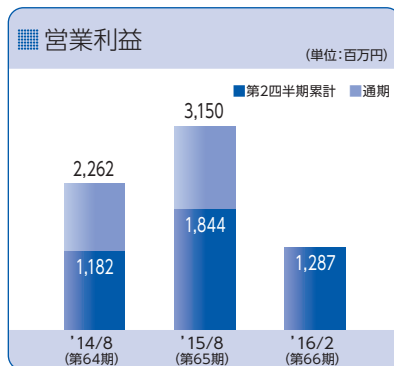
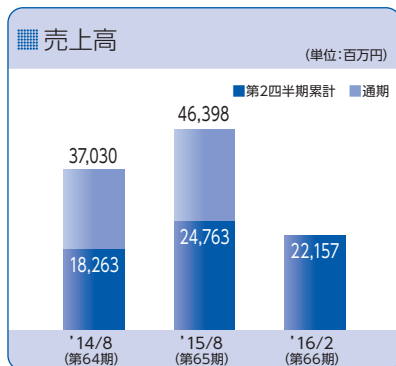
2015年9月1日～2016年2月29日



# Shinwa REPORT

## CONTENTS

決算ハイライト	…	1
トップメッセージ	…	2
事業の概況	…	3
トピックス	…	4
業績の状況	…	5
連結財務諸表	…	7
会社情報	…	9
株式情報	…	10



売上高

**22,157**百万円  
前年同期比 10.5%減

経常利益

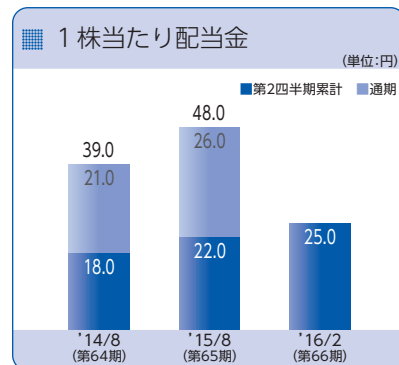
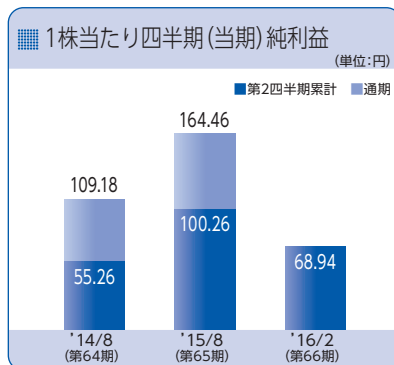
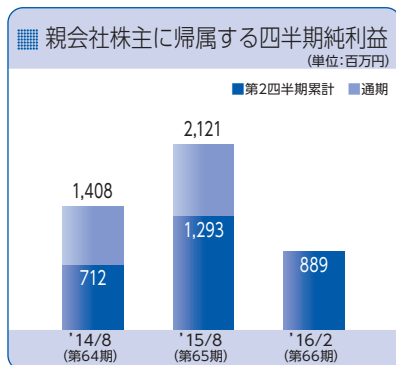
**1,342**百万円  
前年同期比 33.1%減

親会社株主に  
帰属する  
四半期純利益

**889**百万円  
前年同期比 31.2%減

## 業績のポイント

- 1 海外向けの売上が減少したため、売上高は前年同期比10.5%減少となりました。
- 2 海外子会社の売上減少、販売費及び一般管理費の増加、為替差益の減少により、経常利益は前年同期比33.1%減少となりました。
- 3 親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比31.2%減少となりました。





## 中長期重点戦略

安全・環境問題への取り組み  
(社会貢献)

海外事業の強化  
(グローバル対応)

製品分野の拡張  
(収益拡大)

## ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第66期中間報告書（2015年9月1日から2016年2月29日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社は、1951年の創業以来、社訓「三拓の精神」に基づくフロンティア・スピリッツのもと、自動車、電機業界をはじめとするユーザーのニーズを開拓すべく挑戦を続けてまいりました。また「安全・環境問題への取り組み」、「海外事業の強化」、「製品分野の拡張」という中長期重点戦略を掲げ、新たな成長分野に取り組んでまいりました。

こうした中、中期的な観点にたつて、3年後に

到達すべき目標に向けた新たな基本方針及び重点施策を定めた「第1次中期経営計画」を策定し、現在その目標達成に向けて全社一丸となって取り組んでおります。

今後も商社機能とメーカー機能を融合した「エンジニアリング商社」として、国内、海外を問わず、ユーザーの「モノづくり」を個々の現場に密着したかたちで総合的かつ柔軟にプロデュースし、産業界の発展に貢献してまいります。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2016年5月  
代表取締役社長 根本 哲夫

## ■ 当第2四半期の市場環境と業績について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等が継続したことを背景に、企業収益や雇用環境の改善、設備投資の増加などにより、引き続き景気は回復傾向にありましたが、その一方で、株価の大幅な下落や中国や東南アジアなどの新興国の経済減速など、先行き不透明な状況が続きました。

一方、当社グループの主要ユーザーである自動車業界の設備投資は、引き続き堅調に実施されました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間における売上高は、日本の自動車業界を中心に設備投資需要を取り込むことができましたが、北米、東南アジア、中国の売上が減少したため、221億57百万円(前年同期比10.5%減)となりました。経常利益につきましては、海外子会社の売上減少、人員増加などによる販売費及び一般管理費の増加、為替差

益の減少により、13億42百万円(前年同期比33.1%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億89百万円(前年同期比31.2%減)となりました。

## ■ 利益分配に関する基本方針および当期の配当

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置付け、業績の進展等を勘案しながら、継続的かつ安定的な利益還元に努めることを基本方針としております。当連結会計年度におきましてもこの基本方針に基づき、中間配当を25円といたしました。また、期末配当は25円を予定しておりますので、年間で50円の配当を予定しております。

## TOPICS 1

トヨタ自動車株式会社殿より「技術開発賞」を受賞  
「インバーター用レーザー溶接品質監視装置の開発」

当社は、トヨタ自動車株式会社殿から、インバーター用レーザー溶接品質監視装置の開発において、「技術開発賞」を受賞いたしました。2016年2月に開催された「2016年トヨタグローバル仕入先総会」内の仕入先表彰で、豊田章男社長をはじめとする役職員や、国内外の仕入先の代表者らが出席するなか、同技術開発賞の表彰を受け、豊田社長殿より感謝状と記念品の盾が授与されました。今後も各協力メーカーと緊密に連携し、ユーザーが求める多様なニーズに貢献出来るよう技術開発に努めてまいります。



## TOPICS 2

## ゴム混練機メンテナンスについて

当社では、日本にある本社工場だけでなく、海外子会社である煙台三拓進和攪拌設備維修有限公司、SHINWA INTEC Co.,Ltd.チョンブリ工場でもゴム混練用ミキサーのオーバーホールを実施しております。従来より様々なサイズの混練機に対応しており、海外子会社では、日本でもまだ実績のない大型ゴム混練機のオーバーホールも手掛けております。

混練工程を担うこれらの混練機の金属部品には耐食性、耐摩耗性、耐熱性、絶縁性など、様々な特性が求められるため、肉盛溶接・溶射技術を活かした補修・新規製作を施すことにより機能の改善・向上をはかっております。



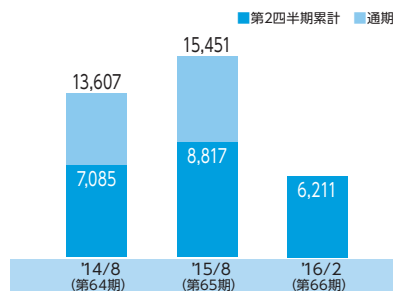
オーバーホール前



オーバーホール後

## ▶ 金属接合

広範囲にわたる商製品で、接合技術による量産体制をトータルにサポート



金属接合  
売上高構成比  
28.0%

## 中国

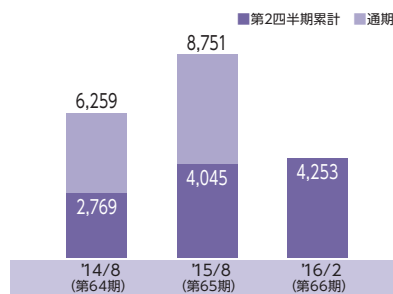
▶ 売上高 686百万円  
▶ セグメント損失 20百万円

前年同期に売上計上した日系自動車メーカー向けろう付炉等の大型案件がなかったことや、中国機械メーカー向け射出成型機部品や熱交換器の売上減少により、売上高は6億86百万円(前年同期比55.0%減)となり、20百万円のセグメント損失(前年同期は1億8百万円のセグメント利益)となりました。

中国  
売上高構成比  
3.1%

## ▶ FAシステム

産業設備用制御機器や生産情報システムなど、モノづくりの環境全体を最適化



FAシステム  
売上高構成比  
19.2%

## 東南アジア

▶ 売上高 1,707百万円  
▶ セグメント利益 152百万円

前年同期に売上計上したタイ日系自動車メーカー向けFAシステム機器やインドネシア日系自動車メーカー向け鋼板搬送装置等の大型案件がなかったことなどから、売上高は17億7百万円(前年同期比41.3%減)となり、セグメント利益につきましては1億52百万円(前年同期比50.6%減)となりました。

東南アジア  
売上高構成比  
7.7%

日本  
売上高構成比  
82.9%

## 米国

▶ 売上高	1,406百万円
▶ セグメント利益	12百万円

前年同期に売上計上した日系自動車メーカー向け新規生産ライン溶接設備等の大型案件がなかったことなどから、売上高は14億6百万円(前年同期比42.3%減)となり、セグメント利益につきましては12百万円(前年同期比91.0%減)となりました。

米国  
6.3%

売上高構成比

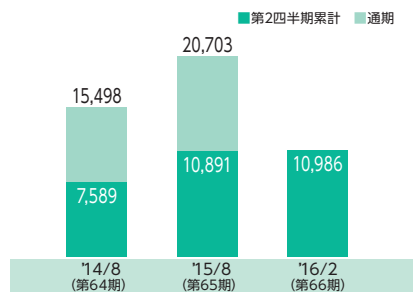
## ▶ 産業機械

産業機械

49.6%

売上高構成比

自動車、電気機器などの製造ラインを構成する各種産業機械をワンストップで提供



## 日本

▶ 売上高	18,357百万円
▶ セグメント利益	1,146百万円

主に日系自動車メーカー向けプレス機や塗装ロボットシステムを受注したことなどから、売上高は183億57百万円(前年同期比2.6%増)と増加しましたが、セグメント利益につきましては11億46百万円(前年同期比6.4%減)と減少いたしました。

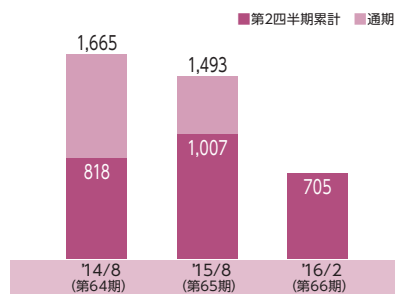
## ▶ メンテナンス・その他


メンテナンス・その他

3.2%

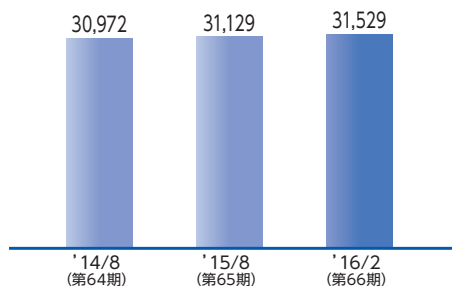
売上高構成比

鍛造・板金プレスをはじめとする各種機械装置・機械部品をメンテナンス



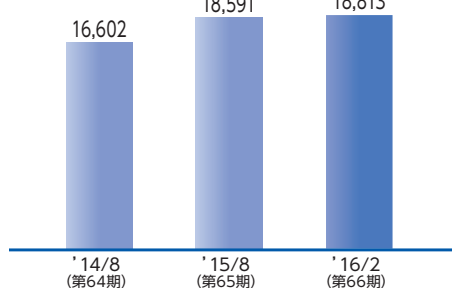

**総資産**

(単位:百万円)



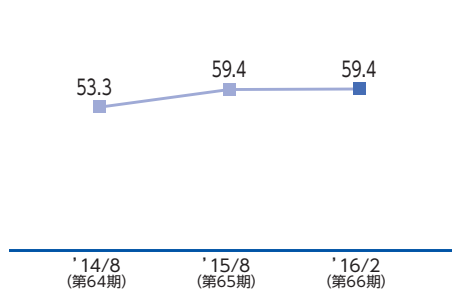
**純資産**

(単位:百万円)



**自己資本比率**

(単位:%)



**第2四半期連結貸借対照表**

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 (2016年2月29日現在)	前連結会計年度末 (2014年8月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	25,033	24,868
固定資産	6,496	6,260
有形固定資産	4,209	4,216
無形固定資産	140	100
投資その他の資産	2,146	1,944
<b>資産合計</b>	<b>31,529</b>	<b>31,129</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	12,075	11,741
固定負債	640	796
<b>負債合計</b>	<b>12,715</b>	<b>12,538</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	18,923	18,370
資本金	951	951
資本剰余金	996	997
利益剰余金	18,113	17,559
自己株式	△1,137	△1,137
その他の包括利益累計額	△204	115
その他有価証券評価差額金	154	286
繰延ヘッジ損益	0	△1
土地再評価差額金	△540	△540
為替換算調整勘定	182	371
非支配株主持分	93	105
<b>純資産合計</b>	<b>18,813</b>	<b>18,591</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>31,529</b>	<b>31,129</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (2015年9月1日から 2016年2月29日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2014年9月1日から 2015年2月28日まで)
売上高	22,157	24,763
売上原価	18,587	20,808
売上総利益	3,570	3,954
販売費及び一般管理費	2,283	2,110
営業利益	1,287	1,844
営業外収益	59	165
営業外費用	3	2
経常利益	1,342	2,006
特別利益	2	0
特別損失	1	2
税金等調整前四半期純利益	1,344	2,005
法人税、住民税及び事業税	385	614
法人税等調整額	72	94
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	889	1,293

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 通期予想

売上高

**49,000**百万円  
前期比 5.6%増

親会社株主  
に帰属する  
当期純利益

**2,200**百万円  
前期比 3.7%増

年間  
配当金

**50**円  
前期比 2円増

※ 予想に関する値は、決算発表日時点の見通しに基づくものです。  
経済環境の変化などにより、実際の値は、予想と異なる可能性あります。

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (2015年9月1日から 2016年2月29日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2014年9月1日から 2015年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,391	1,741
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,454	△2,212
財務活動によるキャッシュ・フロー	△343	△101
現金及び現金同等物に係る換算差額	△92	175
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,497	△395
現金及び現金同等物の期首残高	10,071	8,940
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,573	8,544

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 会社概要 (2016年2月29日現在)

社名	株式会社進和
英文社名	Shinwa Co., Ltd.
本社	名古屋市守山区苗代 2-9-3
設立	1951年2月12日
資本金	951,106,400円
当社グループ 全従業員数	611名  (当社および連結対象子会社 546名)
主要な 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属接合関連商品および製品の販売</li> <li>・産業機械関連商品および製品の販売</li> <li>・FAシステム関連商品および製品の販売</li> <li>・特殊溶接技術を要する補修工事および各種機械装置の修理工事</li> </ul>

## ■ 役員

※取締役社長	根本 哲夫
取締役副社長	森岡 達哉
取締役	丸谷 尚博
取締役	吉田 礎久
取締役	丸本 義直
取締役	瀧谷 善郎
取締役	入山 敏久
社外取締役	内藤 正明
常勤監査役	長田 紀明
社外監査役	有賀 重介
社外監査役	田島 和憲

(注) 1. ※印は代表取締役であります。

2. 社外監査役有賀重介および田島和憲の両氏は、独立役員であります。

## ■ 事業拠点

本社  
本社(名古屋市)

支店  
東京支店(横浜市) 大阪支店(大阪市) 九州支店(北九州市)

営業部・営業所  
大宮営業部(さいたま市) 北海道営業所(苫小牧市) 東北営業所(仙台市) 静岡営業所(静岡市) 浜松営業所(浜松市) 広島営業所(広島市)

国内工場  
メンテックセンター  
名古屋工場(豊田市) 九州工場(北九州市)  
ジョイテックセンター(名古屋市)  
FAシステムセンター(名古屋市)  
メカトロシステムセンター(名古屋市)

国内子会社  
株式会社 アイシン(名古屋市) ◆株式会社 進栄(名古屋市)

海外子会社

- ◆SHINWA U.S.A. CORPORATION(米国)  
SHINWATEC LIMITED(英国)
- ◆SHINWA INTEC Co., Ltd.(タイ)  
SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED(インド)  
SHINWA REPRESENTAÇÃO COMERCIAL DO BRASIL LTDA.(ブラジル)  
PT. SANTAKU SHINWA INDONESIA(インドネシア)  
SHINWA INTEC MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア)
- ◆那欧雅進和(上海)貿易有限公司(中国)
- ◆煙台進和接合技術有限公司(中国)  
煙台三拓進和攪拌設備維修有限公司(中国)  
進和(天津)自動化控制設備有限公司(中国)

◆株式会社進栄、SHINWA U.S.A. CORPORATION、SHINWA INTEC Co., Ltd.、那欧雅進和(上海)貿易有限公司、ならびに煙台進和接合技術有限公司は連結子会社であります。

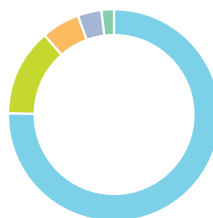
**株式の状況** (2016年2月29日現在)

- ▶ 発行可能株式総数 23,100,000株
- ▶ 発行済株式の総数 14,415,319株
- ▶ 株主数 6,862名

**大株主**

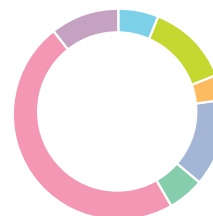
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
進和従業員持株会	450	3.13
下川浩平	430	2.99
根本哲夫	425	2.95
加藤嘉一	424	2.95
進和取引先持株会	415	2.88
東朋テクノロジー株式会社	400	2.77
根本完治	379	2.63
加藤皓己	334	2.32
岸直人	268	1.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	258	1.79

(注) 自己株式1,514千株(持株比率10.51%)を所有しておりますが、上記の大株主から除いております。

**所有者別分布状況**


- 個人・その他 75.3%
- 金融機関 13.4%
- その他の法人 6.0%
- 外国法人等 3.5%
- 金融商品取引業者 1.8%
- 政府・地方公共団体 0.0%

※「個人・その他」に当社が含まれております。

**所有数別分布状況**


- 1千株未満 6.3%
- 1千株以上 12.8%
- 5千株以上 3.7%
- 10千株以上 13.5%
- 50千株以上 5.6%
- 100千株以上 47.6%
- 500千株以上 10.5%

※「500千株以上」に自己株式1,514千株が含まれております。

**株主優待制度のご案内**

当社は、株主の皆さまのご厚情に対し感謝を込めて、毎年1回、株主優待を実施しています。

- 割当基準日** 毎年8月31日(年1回)
- 贈呈基準** 所有株式数100株(1単元)以上所有の株主の皆さま
- 内容・贈呈方法**
- 所有株式数1,000株以上
    - 魚沼産コシヒカリ(5kg 1袋)
    - 11月下旬から12月上旬にかけて宅配にてお届けします。
  - 所有株式数100株以上
    - おこめギフト券(1kg相当2枚)
    - 期末の報告書の発送に同封させていただきます。



魚沼産コシヒカリ



おこめギフト券

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月下旬
基準日	定時株主総会 毎年8月31日 期末配当金 毎年8月31日 中間配当金 毎年2月末日 そのほか必要があるときはあらかじめ公告して定める日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所・名古屋証券取引所 各市場第一部
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) ※やむを得ない事由により電子公告が出来ない場合、日本経済新聞に掲載

## ◆ ホームページのご案内

当社では、株主・投資家の皆様と、より良いコミュニケーションを図るため中期経営計画や決算発表資料などのIR情報をホームページにて公開しております。  
是非、ご覧ください。



トップページ◎



IRページ◎



◆ パソコン・スマートフォン

<http://www.shinwa-jpn.co.jp/>

株式会社進和

検索 

 **Shinwa Co., Ltd.**

〒463-0046 名古屋市守山区苗代2-9-3

TEL (052) 796-2533

URL <http://www.shinwa-jpn.co.jp/>

**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

